

ありません。10月25日にハリファックスに行って贈呈式をします。モントリオールまで運び、アメリカ大陸を横断しバンクーバー迄持ってきて、太平洋を渡り苦小牧に入り、函館までコンテナで運び、11月28日に着きます。12月5日に点灯式を行います。設置場所にも悩みまして、ベイと金森の間の末広6号線という道路を1カ月封鎖して道路の真ん中に立てようということで、警察とも何回も交渉をしましたが、全国的に例のない道路の真ん中ということ、道路にツリーを立ててもよいという法律がないことで許可になりませんでした。市役所・付近の住民の皆様、市内の企業の方々の賛同を得て、西警察署へ行きましたが、西警察署では処理できず、警視庁までいきましたが、やはり結論は駄目でした。そこで海にはしけを浮かべ、その上にツリーを海の上に立てたいと思い、海上保安部・港湾部と検討した結果出来るということで許可をいただきました。しかし海の上に飾るツリーとしては世界一だと思います。雪の降るロマンチックな街、クリスマスの似合う街函館を全国に宣伝をし、観光客にいっぱい来ていただき、この街が元気になるように青年会議所も一生懸命努力をいたします。

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北	8月19日	81.25%
出 席	35名		函 館 東	8月11日	自主休会
欠 席	32名		函 館	8月6日	84.40%
他クラブ出席	17名		函館五稜郭	8月7日	100.00%
出席合計	52名		函館亀田	8月10日	76.63%
除 外 者	3名				

・テレフォンサービス（例会移動案内）電話23-2377番

次回・9月16日  
プログラム

「創立35周年記念の打ち合わせ」



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

1998~99年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

新 博夫会長テーマ『明るく、楽しいロータリー』



9月3日卓話 星野 勉氏

《第1696回例会》 第10号 9月9日(水)

本日のプログラム

「早朝例会」

七重浜洞爺丸慰霊碑の清掃奉仕

★会長 新 博夫 ★幹事 小笠原 孝

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30-13:30 事務所：函館市大手町5-10 二子ビル3階 TEL 23-3870

1998～1999 &lt;第1695回例会&gt; 第9号

9月2日の記録

◎司会 新 博夫 会長 ◎斉 唱 手に手つないで

◎ゲスト 函館青年会議所 理事長 星野 勉 氏

◎ビジター 函館R.C. 渡辺恒雄君・神田勝美君、函館東R.C. 佐藤雄喜君、  
函館五稜郭R.C. 小田桐恭一君・小坂三男君・大日向豊吉君、  
上磯R.C. 宮沢生雄君、ローターアクト 小田桐君

★9月誕生祝 七尾会員(2日)、久保会員(5日)、大西会員(24日)、加藤(補)会員(25日)、斉藤会員(28日)

★9月結婚祝 山下会員(2日)、薮下会員・吉田会員(10日)、橋場会員(22日)、森(補)会員(23日)、三沢会員・東田会員(30日)

◎幹事報告 小笠原 孝 幹事

- 当クラブ来週の例会は早朝例会です。
- 9月30日の例会は35周年(27日)に繰り上げて行います。
- 例会終了後、理事会を開催致します。

◎委員会報告

・社会奉仕委員会 緒方 俊二 委員長

来週の例会は早朝例会で、洞爺丸の慰霊碑の清掃です。集合時間は午前7時ですので7時まで集合して下さい。

・ロータリー情報委員会 森 秀樹 委員長

☆シニア・アクティブ会員の出席規定が改正

第7条第3節

次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

シニア・アクティブ会員の場合、一つまたはいくつものロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であること。出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告してい

ること。このような場合、理事会が承認すれば、その会員の欠席は、本クラブの出席記録に参入されないか、出席はもし本人が希望すれば参入してもよい。

☆クラブ理事会承認の「クラブの奉仕プロジェクト」への出席を例会出席扱いにする。

1. ロータリークラブ、仮クラブに60%の出席
2. ローターアクト、仮ローターアクト
3. R.I. 国際大会、国際協議会、地区大会、地区協議会、地区委員会  
正式に公表された都市連合会
4. 他クラブの例会出席の目的で、例会がない時。
5. 14日以上海外で旅行している場合、他国で例会に出席すれば、期間  
は拘束されず、メイキャップとなる。
6. 本クラブ理事会承認の「クラブの奉仕プロジェクト」に出席した場合。

◎親睦活動委員会 加藤 清郎 委員

ニコニコBOX投入報告

森(秀)会員・増田会員・佐々木会員・松見会員・北村会員・広多会員・  
大村会員・金子会員・新 会長・小笠原幹事・阿相会員・橋場会員・  
藤谷会員・中川会員・西尾会員・石上会員・椎谷会員・久保会員  
……月初めです。

加藤(補)会員……誕生月です。

新谷 会員……星野理事長の卓話を歓迎して。

遠藤 会員……お久しぶりです。

加藤(久)会員……BOXに協力。

斉藤 会員……ローターアクトをよろしく。

中野 会員……加藤さんがめずらしく座っていたので。

緒方 会員……七重浜をよろしく。

東田 会員……星野さんの卓話を歓迎して。

薮下会員・吉田会員……結婚月です。

## ◎卓話「冬の観光振興とクリスマスツリーについて」

函館青年会議所 理事長 星野 勉 氏

函館青年会議所は、1951年に三本木先輩が初代会長として全国で4番目の青年会議所として誕生しました。今は全国で756の青年会議所があり、世界には6万人のメンバーがおり、世界の青年会議所(JCI)には100カ国が加盟しています。

冬の観光振興とクリスマスツリーということですが、私は4年前街作り政策委員会の室長としてコンベンションの勉強をしてきました。コンベンションとは会議を開いたり見本市をしたり、何か函館でイベントや会議を興そうという勉強をしてきました。冬の観光振興が大事ではないかと気づきました。1992年に函館で全国会員会議を開きました。15,000人のメンバーが集まり、4日間の会議を開き、アンケートを取りました。「函館でいくら使いましたか」内訳は宿泊費が約4万円、お土産代に2万円、交通費で2万円、飲食費を合計すると一人10万円使っています。直接効果は15億円が函館に落ちました。間接効果は約2.8倍を掛けるといわれています。経済効果は4日間で48億8千万円になります。もっと函館に人がくればこの街は豊かになると考え、函館の良いところ、悪いところを調べました。交通網ですが、青函トンネル開通後、本州との交通の便が良くなり、飛行機の便数ですが函館は都道府県庁所在地以外では全国一番です。宿泊ですが2万4千人を収容できるこの街はやはり全国一番です。こういう函館そして歴史と文化のあるロマンチックな観光資源を持っています。4月から11月までのホテルの稼働率は90%を越えています。12月から3月までの冬季の稼働率は50%以下です。この街を元気付けるのは冬を元気付けることだと考え、現在530万人の観光客を600万人にしようと、冬の観光振興を目的に次の事業を行いたいと思っています。第1は、冬の観光振興で函館に世界一のクリスマスツリーを立ててみたいと思いました。クリスマスツリーはモミの木だと思い、捜したが日本には一本もありません。ではどこにモミの木があるのか世界中捜しました。ロシア・アメリカにもありません。昨年夏前に世界一のクリスマスツリー一番の輸出国はカナダでした。カナダのノバスコシヤ州が世界一番でした。ノバスコシヤ州の首都はハリファックス市でした。昨年函館で開かれた函館星型城郭サミットで函館をあげて歓迎しましたハリファックスと函館の関係が15周年に当たる記念すべき年でした。ハリファックスが世界一のクリスマスツリーの産地で

した。それならばハリファックスとの友好関係も含めて、何とかお願いしてクリスマスツリーを持ってこれないか。第2の目的はハリファックスとの友好でした。第3の目的は、函館市民と企業と行政と全員一体とならなければ出来ない事業です。そして市民としても子供から老人まで協力してもらうことです。青年会議所だけが頑張る、行政だけが頑張る、一企業だけが頑張るだけでなく、市民が、函館全体の企業が、行政がまとまらなければ成功がないという事業です。この事業の経過を説明します。そういうことからこのツリーを立てると決めて、昨年の星型城郭サミットでハリファックスの市長に世界一のツリーを立てたいからモミの木を下さいと直訴しました。函館の市民のホスピタリティーに感激して、何とかしようということで帰国しました。昨年の12月ハリファックスを訪問して、モミの木をくださいと函館市長の親書を持って行きました。市長は感激をし、モミの木をあげましょうということでもらうことを決定しました。そこで無理難題を3つお願いしました。モントリオールまでの輸送費をもってもらえないか、検疫の関係上40cmの苗木を300本貰えないか、12月5日に点灯式をやるので市長に函館に来て点灯式のボタンを押してもらえないかというお願いをしました。次の日、市の職員とクリスマスツリーを見にいきました。車で1時間くらい走ったところに看板があり、世界一のクリスマスツリーファームと書いてありました。夕食前に市長が呼んでいるということで、市長舎の方にいきました。6時頃行ったところ議事場に通されました。最初傍聴席で聞いていましたが、青年会議所の4人来なさいということで並ばされ、今日本からこうゆうメンバーが来て、こういうことを要求しているということを市長がいったら、その瞬間全員の市議会の議員がスタンディングオペレーションで拍手をいただき、その瞬間その要求は議会を通りましたが、1年では困る、少なくとも3年、永遠にこのツリーを送ってもらえないかとお願いしました。市長は自分が市長をしている間は送りましょう、また市長をしていなくとも、次の市長に引き継ぐということで頑張りたいということになりました。函館若手5団体、函館クリスマスファンタジー実行委員会を作り、これから事業を展開していきたいと思っています。実行委員会を作り、各会を発足させましたが、ツリーの高さが18mあり、電球は2万個つりたい、世界一のクリスマスツリーはニューヨークのロックフェラーガーデンにあり、高さ23.5m、電球2万個の木でどうしてもその木にはかないませんが、世界一遠くから運ぶ木には間違い